

2025年
暦年

県内景況・確報

◎概況 県内景況は、拡大基調にある。

●2025年暦年 おきぎん「カトレア」景況図●

県内景況



やや良い

個人消費



やや良い

建設関連



ふつう

観光関連



やや良い

企業倒産



ふつう

雇用状況



やや良い

2025年暦年の県内景況は、**個人消費関連**では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に4年連続で前年を上回りました。百貨店売上高は4年連続で前年を上回りました。耐久消費財である新車販売台数は2年ぶりに前年を上回りました。中古車販売台数は3年連続で前年を上回りました。

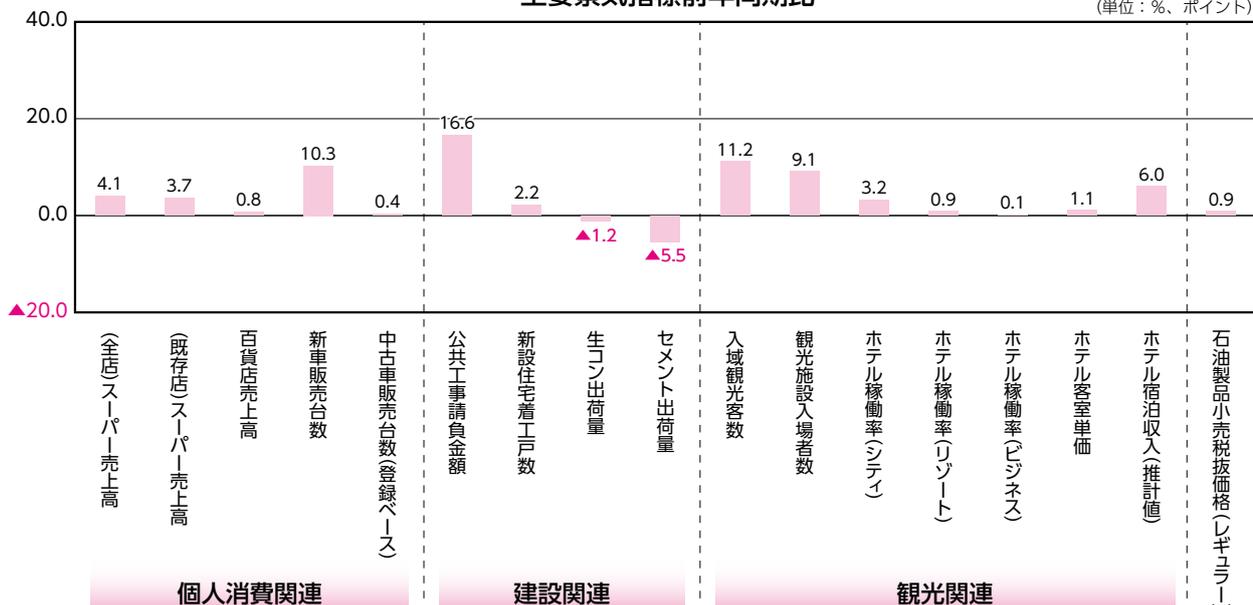
建設関連では、公共工事請負金額は前年を上回りました。新設住宅着工戸数は前年を上回り、建設資材である生コンは3年連続で前年を下回り、セメントは6年連続で前年を下回りました。

観光関連では、入域観光客数は4年連続で前年を上回り、観光施設入場者数も4年連続で前年を上回りました。ホテル稼働率について、シティホテル、リゾートホテル、ビジネスホテルともに4年連続で前年を上回りました。ホテル客室単価は5年連続で前年を上回り、宿泊収入（推計値）は4年連続で前年を上回りました。

このような状況に鑑みて、**個人消費は、拡大基調を維持しているものの一部に停滞感が見られます。観光関連は、外国人観光客の増加などから拡大基調にあります。建設関連は、弱含んでいます。よって、「県内景況は、拡大基調にある」と景気判断をしました。**

主要景気指標前年同期比

(単位：％、ポイント)





個人消費



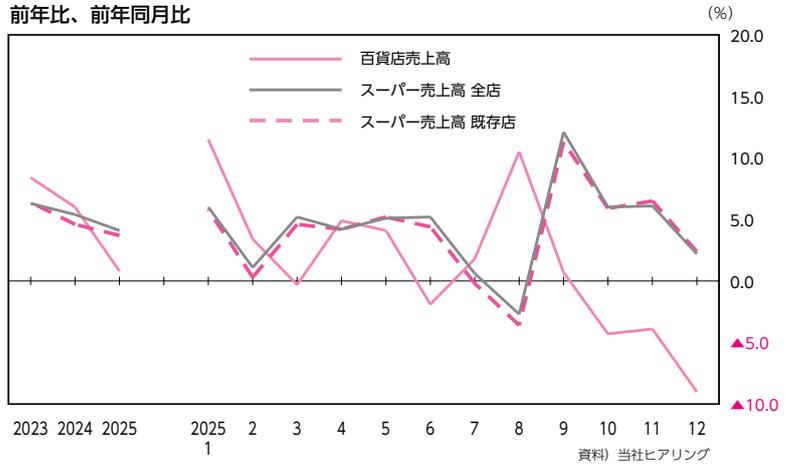
(やや良い)

① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年を上回り、百貨店売上高も前年を上回る。

2025年の個人消費関連は、スーパー売上高「全店ベース（前年比4.1%増）」は、物価高による単価上昇などにより前年を上回りました。品目別では、「食料品（同4.5%増）」、「衣料品（同4.9%増）」、家電を含む「家庭用品（同1.5%増）」は、ともに前年を上回りました。

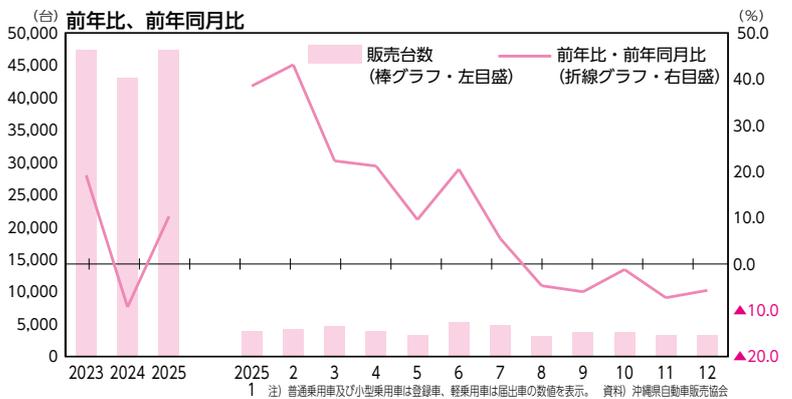
2025年の「既存店ベース（同3.7%増）」は、前年を上回りました。品目別では、「食料品（同4.1%増）」、「衣料品（同5.0%増）」、「家庭用品（同0.6%増）」は、物価高による単価上昇などにより前年を上回りました。

2025年の百貨店売上高（同0.8%増）は、インバウンドを含む来客増加が見られたことなどにより前年を上回りました。内訳をみると、ウエイトの高い「食料品（同2.5%増）」は、前年を上回りました。「衣料品（同0.8%減）」は、前年を下回りました。「雑貨（同0.6%増）」は、外国人観光客が増加したことによる免税売り上げ好調などにより前年を上回りました。



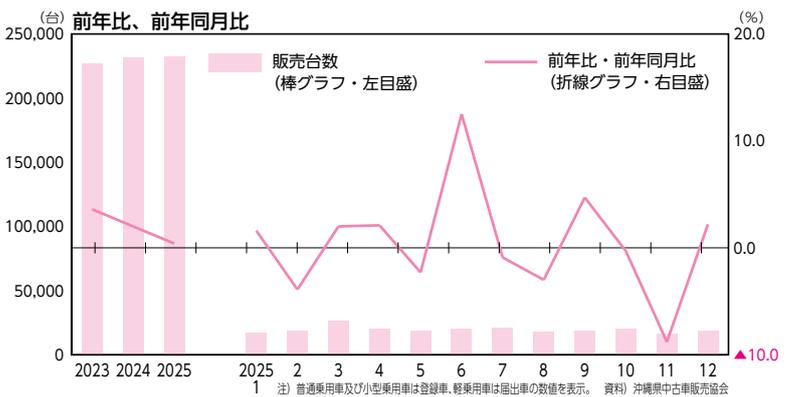
② 新車販売台数…新車販売台数は前年を上回る。

2025年の新車販売台数は、全体で47,439台（同10.3%増）となり、前年を上回りました。車種別では、「普通乗用車（同7.8%増）」、「小型乗用車（同15.9%増）」、「軽乗用車（同11.5%増）」は、一部メーカーの出荷停止の反動増などにより前年を上回りました。



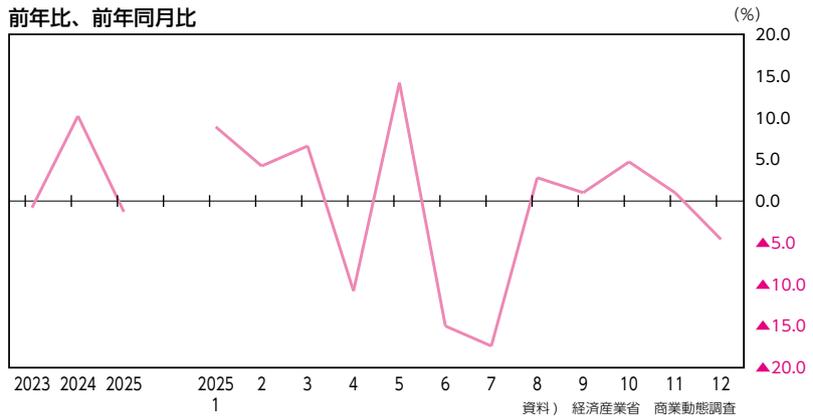
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年を上回る。

2025年の中古車販売台数（登録ベース）は、全体で232,670台（同0.4%増）となり、前年を上回りました。車種別では、「乗用車（同0.2%減）」は、前年を下回りました。「軽自動車（同0.9%増）」は、前年を上回りました。



④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年を下回る。

2025年の**大型家電専門店販売額**は前年を下回りました。



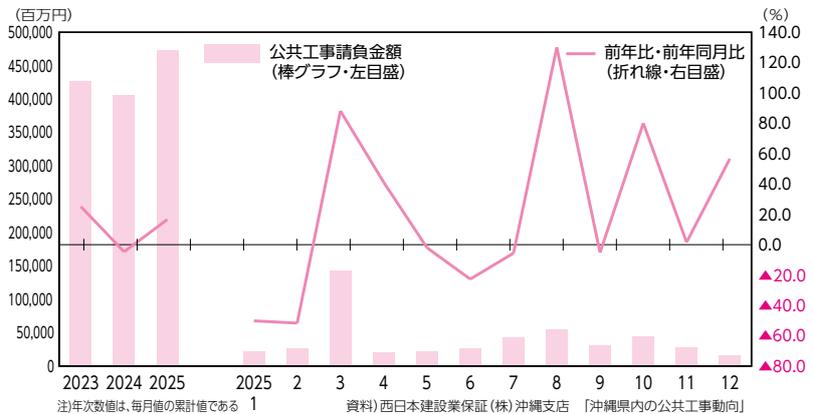
建設関連



(ぶつう)

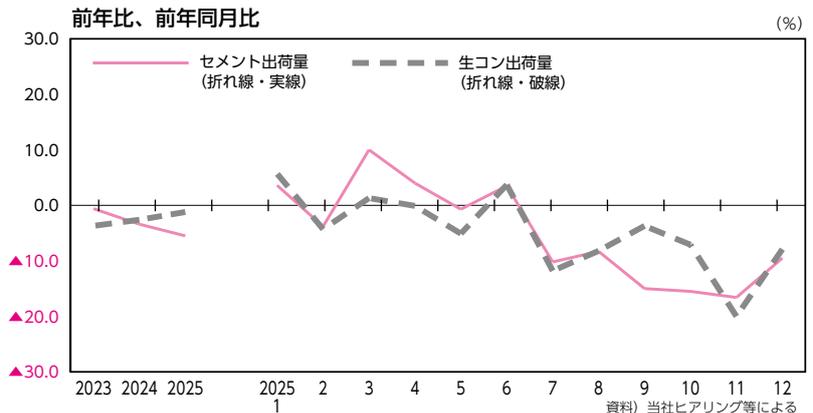
① 公共工事…公共工事請負金額は前年を上回る。

2025年の**公共工事請負金額**は、前年比16.6%増の4,728億5,700万円となりました。発注者別で見ると、「国 (同46.1%増)」、「沖縄県 (同12.3%増)」は前年を上回りました。一方、「市町村 (同12.0%減)」、「独立行政法人等 (同74.9%減)」、「その他の公共的団体 (同4.7%減)」は前年を下回りました。



② 建設資材…生コン、セメントはともに前年を下回る。

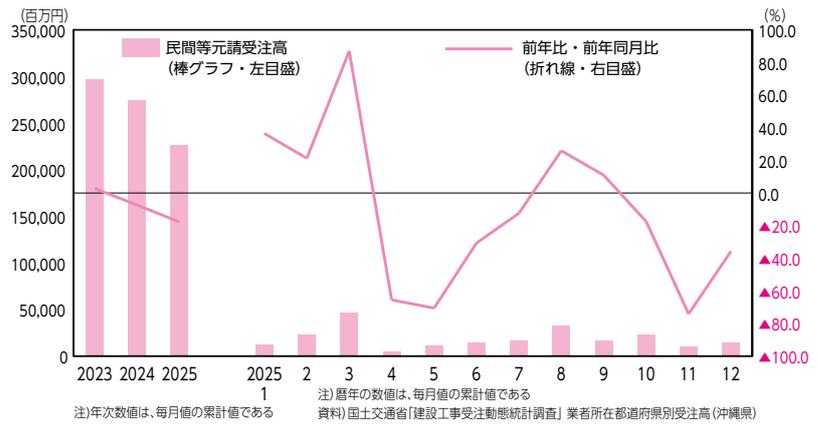
2025年の**建設資材関連**では、**生コン**の出荷量は1.2%減と前年を下回りました。内訳では、公共工事向け出荷は前年を8.8%下回り、民間工事向け出荷は2.6%上回りました。**セメント**出荷量は5.5%減と前年を下回りました。





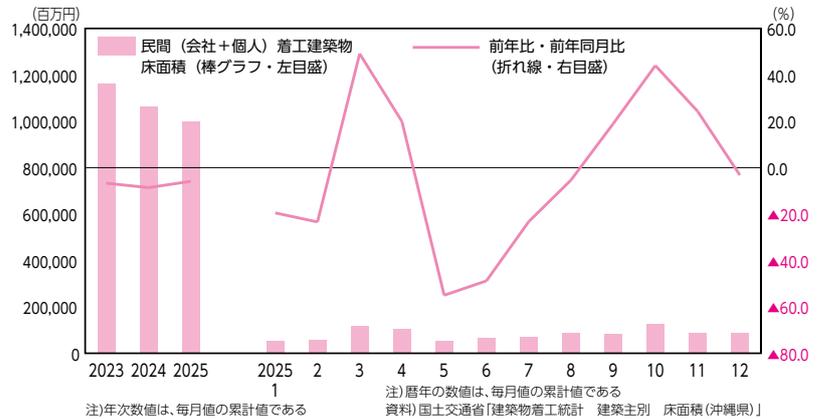
③ 【参考】民間等元請受注…民間等からの元請受注高は前年を下回る。

2025年の民間等からの元請受注高は、17.8%減と前年を下回りました。



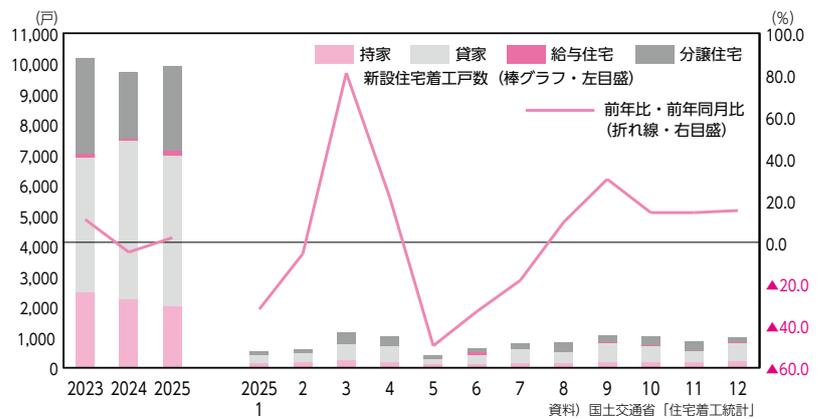
④ 【参考】民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の床面積は前年同期を下回る。

2025年の民間(会社+個人)着工建築物の床面積は、5.9%減と前年を下回りました。



⑤ 新設住宅着工戸数…着工戸数は前年を上回る。

2025年の新設住宅着工戸数は、全体で9,916戸となり2.2%増と前年を上回りました。利用別戸数をみると、「分譲住宅(同31.5%増)」、「給与住宅(同307.7%増)」は前年を上回りました。一方、「持家(同16.7%減)」、「貸家(同8.4%減)」は前年を下回りました。

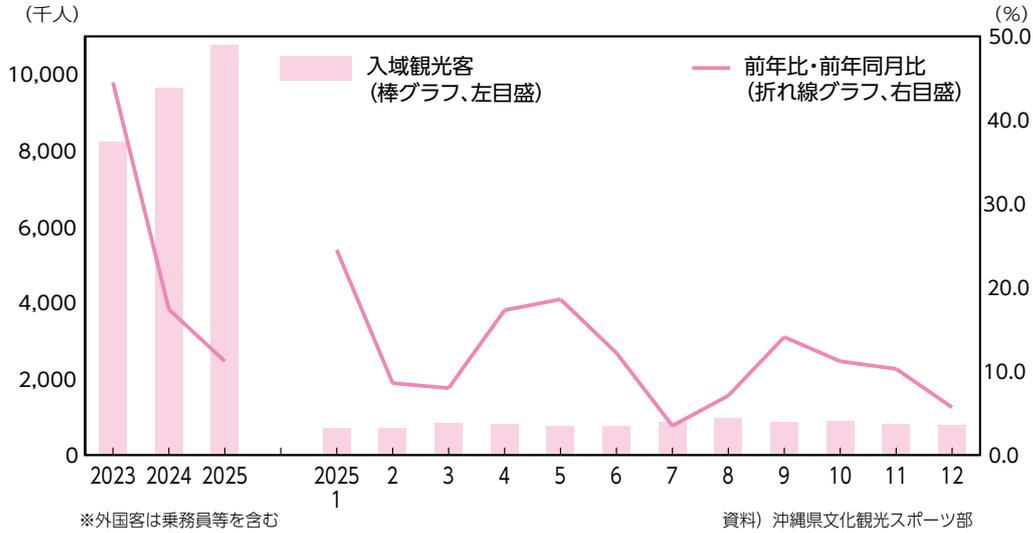


観光関連

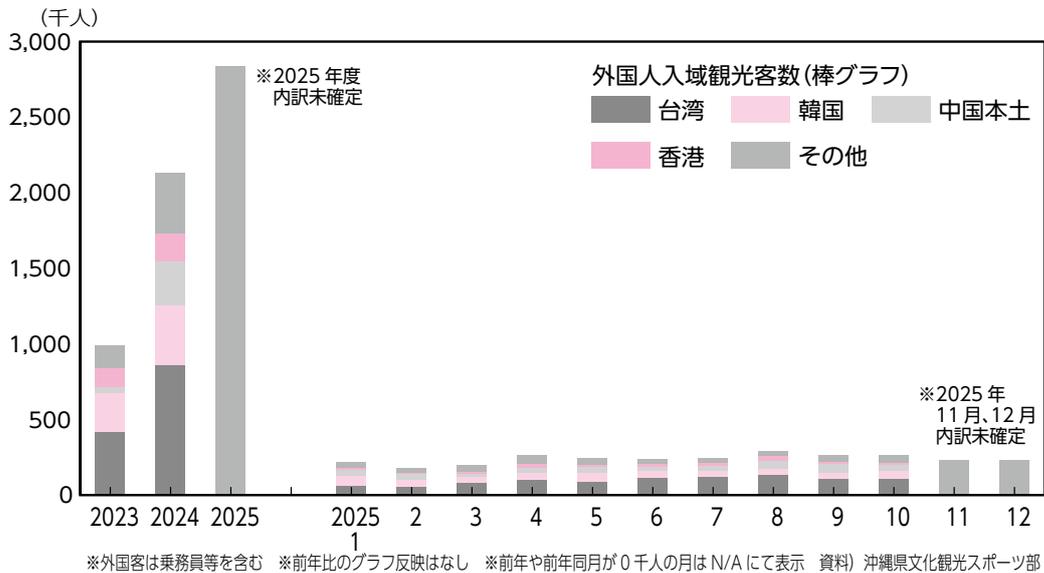


(やや良い)

① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年を上回る。



外国人 入域観光客数…前年を上回る。

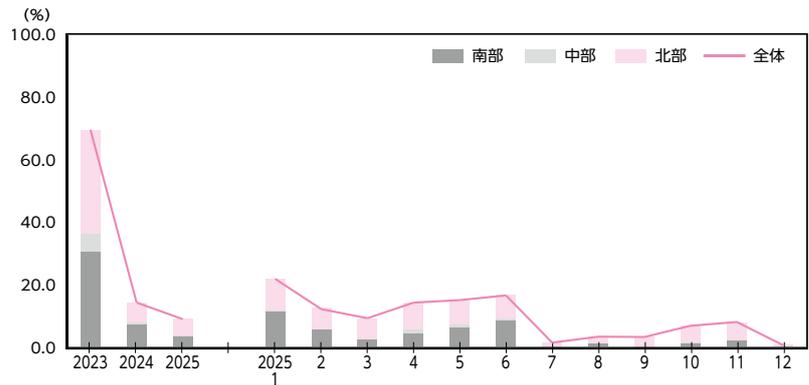


2025年の入域観光客数は、1,075万5,800人(前年比11.2%増)となり、過去最高の実績となりました。外国人観光客は、国際航空路線やクルーズ船の寄港に応じて拡大しています。



② 観光施設入場者数…前年同月を上回る。

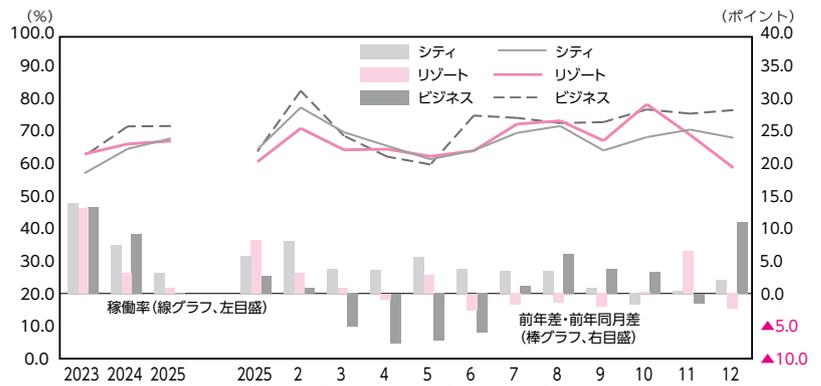
2025年の観光施設入場者数は、全体では前年比9.1%増加しました。地域別にみると、南部にある観光施設は前年比8.9%増、北部は同10.3%増、中部は同3.5%増と全ての地域で前年を上回りました。



※調査対象施設数=南部6、中部5、北部4施設 ※グラフは寄与度を表示。資料) 当社ヒアリング

③ ホテル稼働率…シティホテル、リゾートホテル、ビジネスホテルのすべてで前年を上回る。

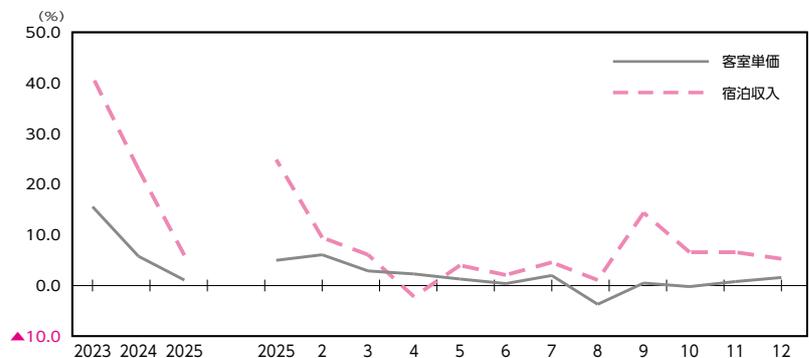
2025年の県内ホテル稼働率は、シティホテルが67.6%と前年差3.2ポイント上昇、リゾートホテルが66.8%と同0.9ポイント上昇、ビジネスホテルが71.4%と同0.1ポイント上昇しました。



注) シティ7ホテル、リゾート17ホテル、ビジネス4ホテル ※公表後に改定する場合があります。資料) 当社ヒアリング

④ ホテル客室単価・宿泊収入…客室単価は前年を上回り、宿泊収入も上回る。

2025年のホテル客室単価 (シティ&リゾート) は前年比1.1%増と前年を上回りました。宿泊収入は同6.0%増と前年を上回りました。



※対象施設数:24施設(シティ7、リゾート17)、ビジネスは除く ※客室単価は24施設の平均値、宿泊収入は各施設の推計値の総額(稼働率及び客室単価より当社推計) ※公表後に改定する場合があります。資料) 当社ヒアリング



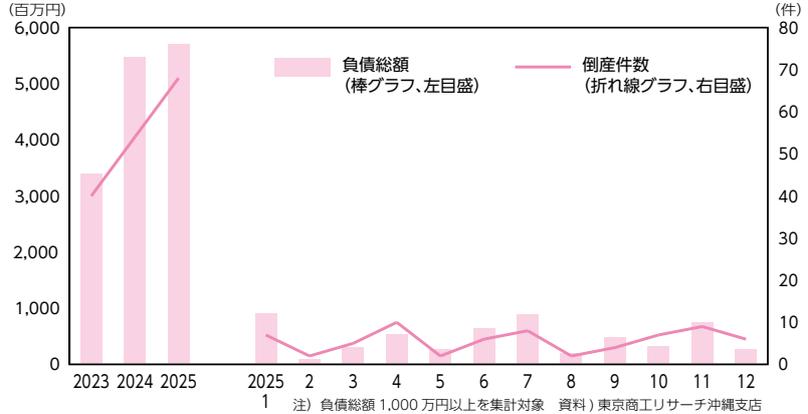
企業倒産



(ふつう)

企業倒産…倒産件数、負債総額ともに前年を上回る。

2025年の**企業倒産件数**は、68件（うち10億円以上の大型倒産は発生なし、うち1億円以上10億円未満の大口倒産は21件）となり、前年を25.9%上回りました。**負債総額**は57億1,000万円となり、前年を4.2%上回りました。



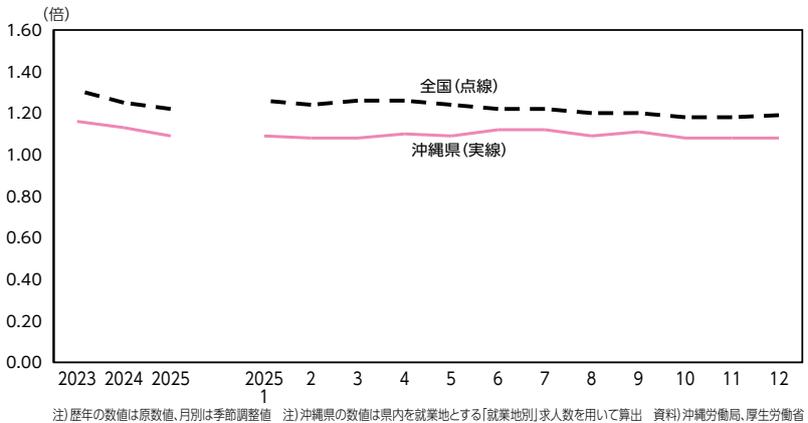
雇用関連



(やや良い)

① 有効求人倍率…沖縄県、全国はともに前年より低下。

2025年の**雇用状況**は、有効求人数（月平均）は前年比6.1%減の30,429人に対して、有効求職者数（同上）は前年比3.5%減の27,792人となり、**有効求人倍率（同上）**は1.09倍と、前年より0.04ポイント低下しました。



② 完全失業率…沖縄県、全国ともに前年と同水準。

2025年の**完全失業率（原数値平均）**は、3.2%となり前年と同水準となりました。

